

「スマート農業関連推進支援事業」(ソフト事業) 完了報告アンケート  
※該当する□に✓を付けてください。

1 対象農作物名

2 導入したシステム名

3 連動する機器

UAV (ドローンなど)

自動走行農作業機

ハウス等モニタリングセンサー

その他 具体的に： \_\_\_\_\_

4 導入のねらい

作業時間短縮

肥料・農薬の削減 (低コスト化)

生育ムラの見える化

その他 具体的に： \_\_\_\_\_

5 導入による主な成果・メリット

精密な生育調査 (圃場全体の作物の生育状況の可視化やタンパク値などを迅速に把握できた)

低コスト・省力化 (機器と連動し、精密な施肥・農薬散布により使用量を削減)

収量・品質の安定 (最適な収穫時期を決定し、高品質な農産物を安定して収穫)

現地確認の削減 (補助金申請などで必要な現地確認業務が効率化)

その他 具体的に： \_\_\_\_\_

6 導入の現状と課題

導入・メンテナンスコスト (初期投資やメンテナンス費用の負担が大きい)

天候への依存 (雲の影響を受けやすく、狙ったタイミングで撮影できなかった)

データの解釈・活用 (収集データを営農判断に結びつけるか専門的な知識が必要)

その他 具体的に： \_\_\_\_\_

7 その他